



サノヤスホールディングス株式会社

2023年3月期 決算説明資料

2023年5月12日

Sanoyas

1. 決算概要
2. セグメント別業績
3. サステナビリティへの取り組み
4. 株主還元

1.決算概要

(百万円)	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	2024年3月期 予想
売上高	19,148	20,145	997	23,000
営業利益	222	95	△127	500
経常利益	205	395	190	500
親会社株主に帰属する 当期純利益	434	425	△9	300

※経常利益の増加要因：政策投資株式の配当が予想を大きく上回ったこと等

※親会社株主に帰属する当期純利益の微減要因

- ・政策投資株式の一部売却による投資有価証券売却益 458百万円
- ・ハピネスデンキ(株) のれんの一部減損損失 291百万円
- ・サノヤス・エンジニアリング(株) ショットブラスト事業にかかる固定資産の一部減損損失 98百万円

※前会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益には過去の組織再編に伴って計上した繰延税金負債の取崩しを含む。

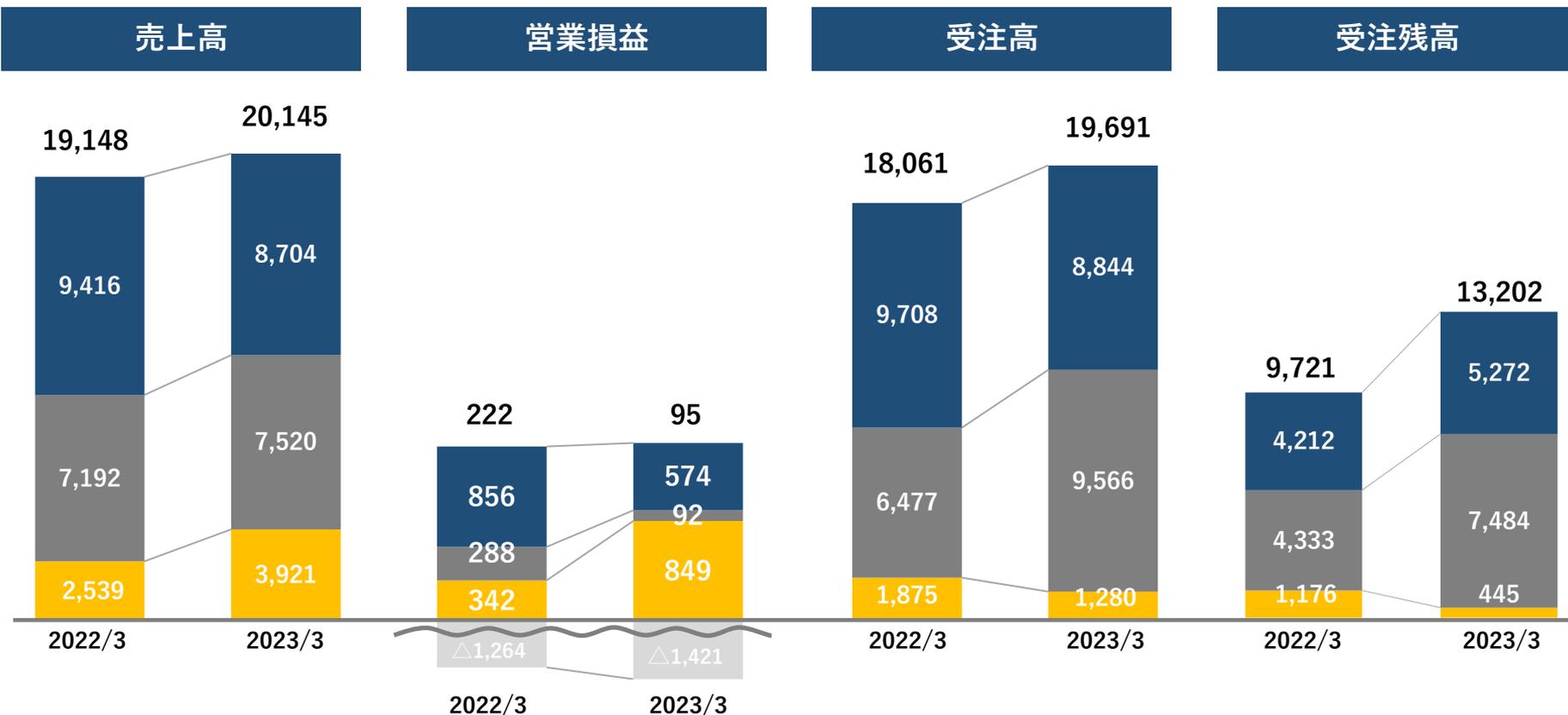
1. 決算概要
- 2. セグメント別業績**
3. サステナビリティへの取り組み
4. 株主還元

2-1.セグメント別業績・概要

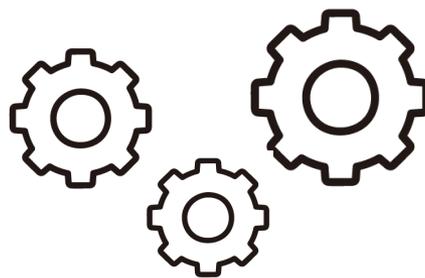
- ・ 製造業向けは建設資材の長納期化や高騰、中国のゼロコロナ政策等が影響し減収減益
- ・ 建設業向けは電子部品・部材の長納期化や値上げ等が影響し増収減益
- ・ レジャーはコロナ禍の影響が弱まり遊園地の利用客が戻る等好転し増収増益

- 製造業向け
- 建設業向け
- レジャー
- 本社部門

(百万円)

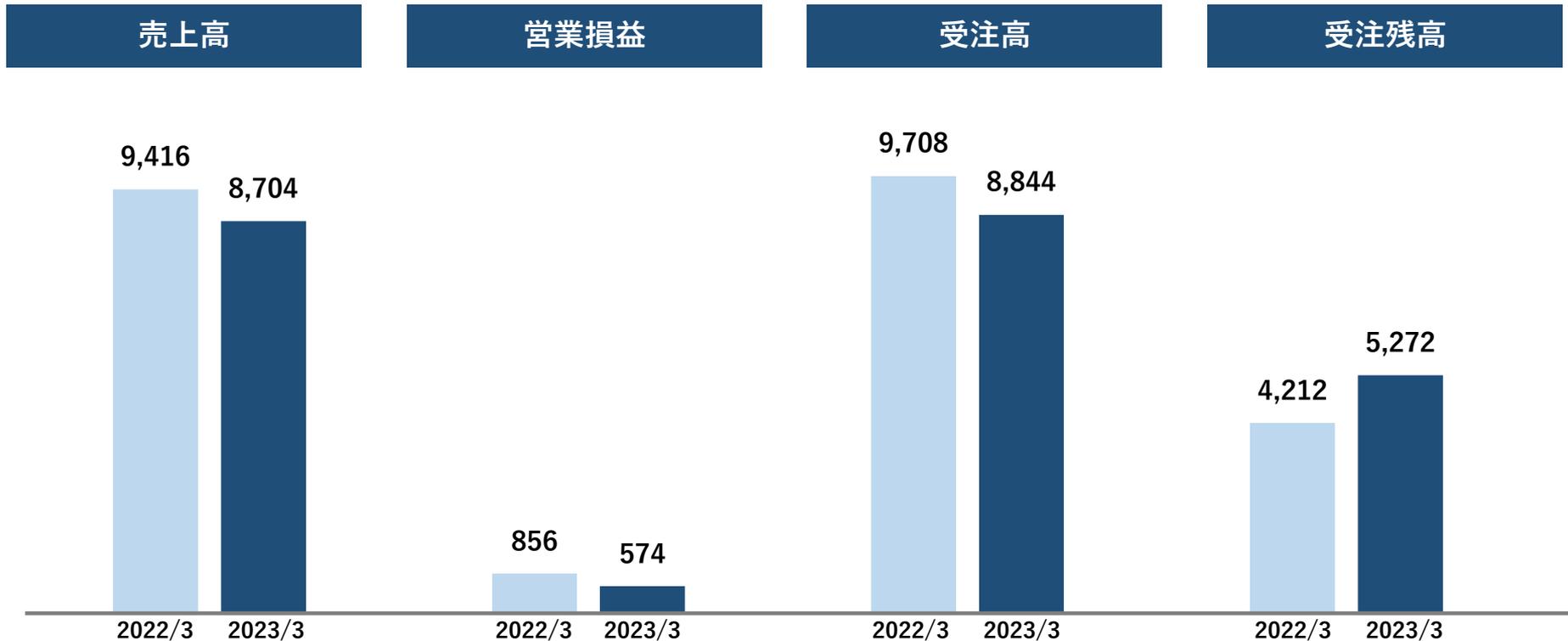


製造業向けセグメント



2-2.セグメント別業績・製造業向け

- ・ 乳化装置・攪拌機製造は化粧品業界で設備投資の動きが出るも建設資材の長納期化や高騰で売上は前期並み
中国現地法人において大型の設備投資案件がなかったことや、ゼロコロナ政策の影響を受け減収
- ・ ドライブシャフト製造が海外生産停滞の影響を受けた他、各種産業機械部品製造は半導体関連の売上減



建設業向けセグメント



2-3.セグメント別業績・建設業向け

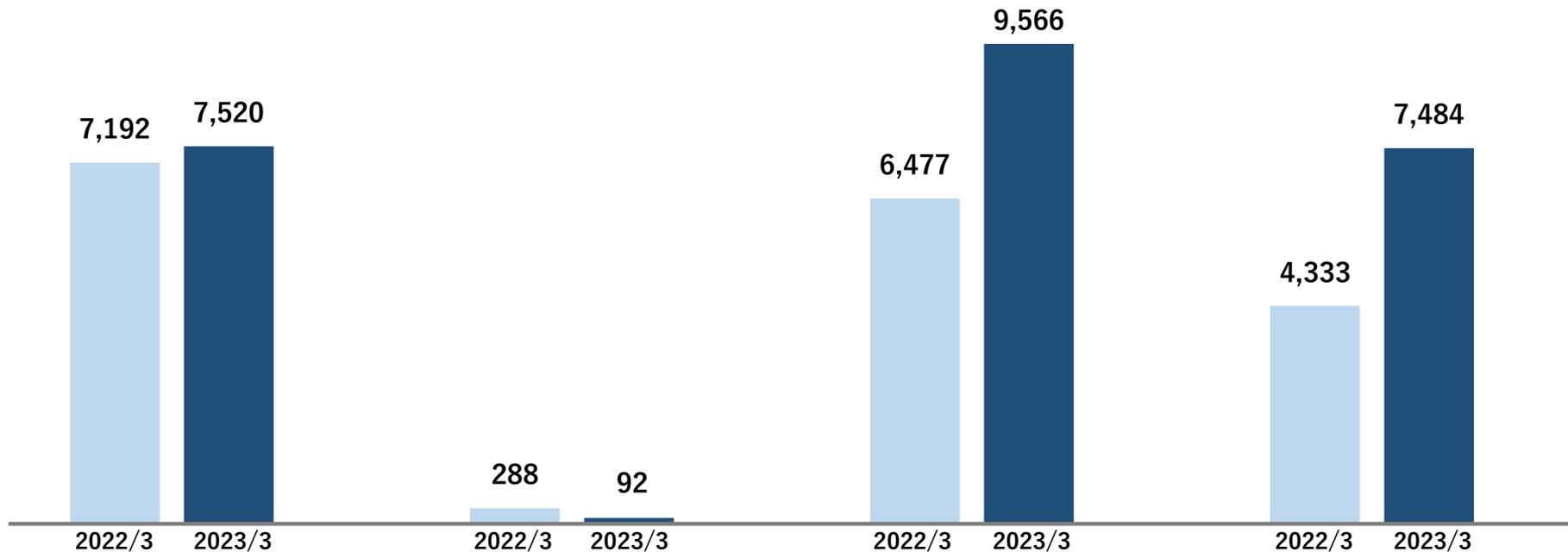
- ・電子部品・部材の調達の長納期化や価格の上昇が継続中、電気機械器具製造及び電気工事において出荷遅延の他、機械式駐車場装置のリニューアル・修繕で工事の遅延が発生
- ・建設用エレベーターの製造・レンタルや、空調衛生給排水設備装置は堅調を維持
- ・電気機械器具製造及び電気工事、空調衛生給排水設備の施工等の受注が積み上がり、受注高・受注残高ともに大きく伸長

売上高

営業損益

受注高

受注残高



レジャーセグメント



2-4.セグメント別業績・レジャー向け

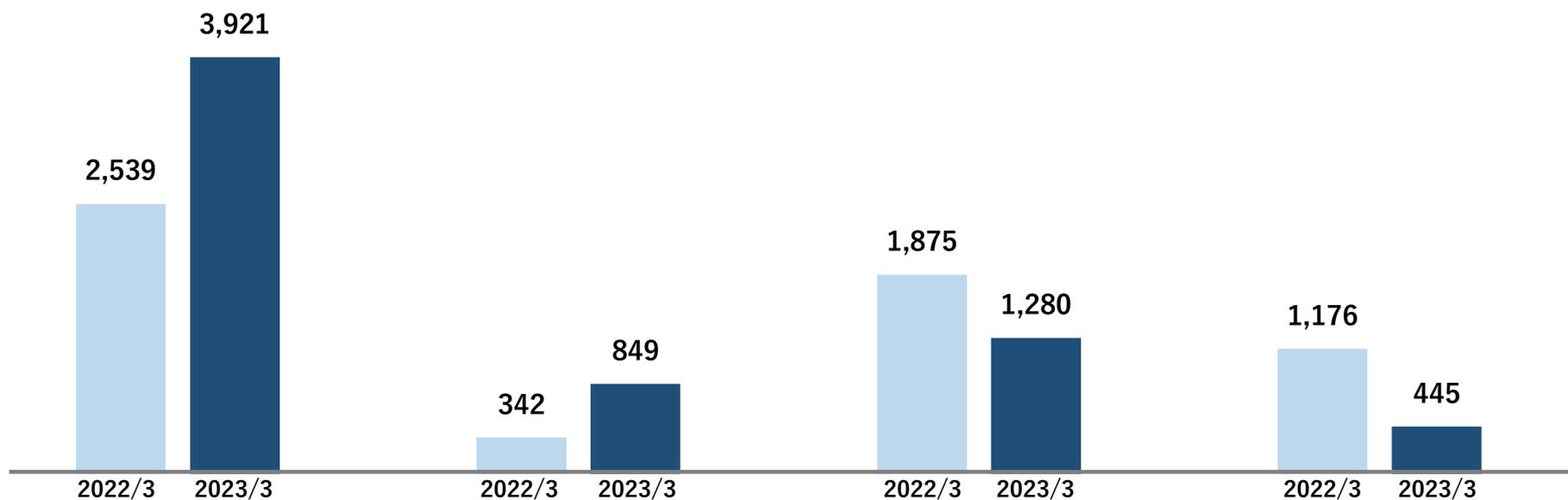
- ・遊園地の国内利用客が戻り遊園地運営の売上が増加、遊園地からの機械投資や部品・修理ニーズを捕捉し大幅増収・増益
- ・前期のような大口受注はないが、遊戯機械販売・メンテの受注を着実に積み上げる

売上高

営業損益

受注高

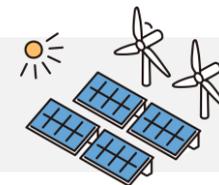
受注残高



1. 決算概要
2. セグメント別業績
- 3. サステナビリティへの取り組み**
4. 株主還元

3.サステナビリティへの取り組み

自家消費型太陽光パネルの設置



サノヤス精密工業(株)では、2014年より兵庫県多可郡多可町にて太陽光発電装置（年間約800千kWh）を稼働させておりますが、SDGs及びESG経営の一環として、新たに三田本社工場の屋根に自家消費型太陽光パネルを設置し、2023年4月1日より稼働を開始しました



年間発電量312,000kWh



年間工場使用電力量の約18%相当

- ・ 発電容量408kWh
- ・ 天候や時間帯によっては工場使用電力の100%をまかなうことができる
- ・ 110 t のCO2削減効果

今後もESG経営達成に向けた様々な取り組みを実施してまいります

1. 決算概要
2. セグメント別業績
3. サステナビリティへの取り組み
4. **株主還元**

4.株主還元

配当

一株当たり配当金 5円



株主優待

①保有株式数100株以上 **モザイクモール港北大観覧車 乗車券2枚**

②保有株式数1,000株以上 **抽選で当たる遊園地チケット2枚**

▷ご希望の遊園地の入園券+フリーパス2枚

- ・那須ハイランドパーク
- ・東武動物公園
- ・ポルトヨーロッパ
- ・グリーンランド

※詳細はサノヤスホールディングス株式会社HP [株主優待制度](#)をご覧ください



サノヤスホールディングス株式会社

「確かな技術にまごころこめて」
～人と技術を磨き、新たな顧客価値を創出する～

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。